特定非営利活動法人
あおもりNPOサポートセンター

平成２８年度総会

●目次

平成 27 年度事業報告 ・・・・・・・・・・・・　２p
平成 28 年度事業計画 ・・・・・・・・・・・・１５p

平成 28 年 6 月 11 日
於　青森国際ホテル
　　別館４階 「むつ湾の間」
　　（青森市新町１－６－１８）
総　会　16 時 30 分から
懇親会　17 時 30 分から
会　費　4000 円

総会には、この資料を必ずお持ちください。
（総会当日、再配布はいたしません）

特定非営利活動法人

あおもりNPO サポートセンター
平成 28 年度総会次第

日　時：平成 28 年 6 月 11 日（土）16 時 30 分　～　17 時 30 分
場　所：青青森国際ホテル　別館 4 階 「むつ湾の間」
〒 030-0801
青青森市新町１－６－１８

１、開会の辞
２、理事長挨拶
３、定足数の報告
４、議長選出
５、議事録作成者及び署名人の選出
６、議事
（１）平成 27 年度事業成果報告について　２P ～
（２）平成 27 年度活動計算書等報告について
（３）平成 27 年度会計監査報告について
（４）平成 28 年度事業計画について　１5P ～
（５）平成 28 年度活動予算について
（６）　新会員紹介　１9P ～
７、その他
８、お知らせ
９、閉会

平成 28 年度総会にあたり

特定非営利活動法人
あおもりＮＰＯサポートセンター　斉藤雅美

昨年の総会で、前理事長の田中弘子さんから理事長職を引き継ぎはや 1 年が過ぎました。この 1 年 anpos をどのように運営すべきか、立ち止まり考える度に、一緒に考え力を貸してくれる理事に支えられて参りました。

1999 年、anpos は青森県第一号の NPO として誕生しました。行政・企業・文化・福祉・農業など様々な業種の人達が集まり、新しい社会貢献の形として anpos をホームグラウンドに活動を始めました。
多様なジャンルに精通する理事で構成された anpos が様々な事業に取り組む中で、企業や行政との協働事業も生まれました。それは時代の流れにマッチングした事業提案が出来る NPO だからこそ為し得たことであり、anpos を築いてきた理事、そして会員の皆様の力に心から敬意を表します。

時代は流れ、未曾有の大震災、政権交代などにより NPO を取り巻く環境は大きく変化しました。どんな時代にあっても思う道を進むために、「自立」「自律」した組織でなければいけないことを痛感しています。「自立」とは、自分以外のものの助け無しで、支配を受けずに、自分の力で物事をやっていくこと。そして「自律」とは、他からの支配や助力を受けず、自分の行動を自分の立てた規律に従って正しく規制すること。精神的にも経済的にも、主体性を持って自分の足で立ち続ける組織づくりに取組むことが今私のやるべきことだと考えています。

「NPO のための NPO」であることが anpos の最大の使命です。同時に社会に求められること、必要なことをタイムリーにキャッチできる組織でありたいと思います。今後とも会員の皆様と共に歩んでいきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

平成 27 年度事業報告

1 あおもり NPO プラットフォーム構想の具体化

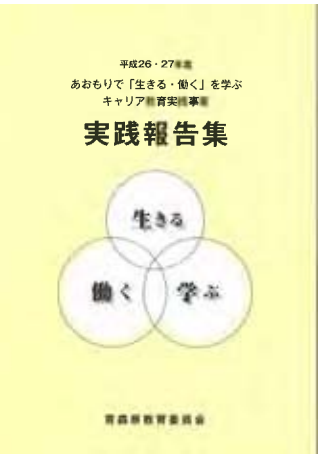
「あおもり NPO プラットフォーム構想」は、東奥日報社・プランニングネットワーク東北・あおもり NPO サポートセンターが中心となり、県内外の市民活動団体 や企業等と穏やかなネットワークを構築し、情報の共有を行うとともに、事業の協力を行いながら、自立した市民社会を構築することを目指し始まりました。

（1）今年度は、以下の NPO 法人及び団体とネットワークを構築し、活動サポートや交流を行いました。

- サンネット青森
- 青森県環境パートナーシップセンター
- 地域センターあおもり
- tecoLLC
- 弘前こどもコミュニティ・ぴーぷる
- IT 事業センターはちのへ
- アートコアあおもり
- アート NPO リンク
- ふうあの会
- ごしょがわら恵鈴会
- 日々木の森
- レスパイトハウス WA
- アニマルサポート青森
- 青い森地域創造基金
- あおもり男女共同参画をすすめる会
- ドアドアらうんど・青森
- 十和田 NPO 子どもセンター・ハピたの
- 斗南どんどこ健康村
- むつ下北子育て支援ネットワークひろば
- 夢
- あおもりラジオくらぶ
- 岩木山自然学校
- 青森レクリエーション協会
- 音楽ネット青森
- プランニングネットワーク東北
- NPO サポートセンター
- 日本 NPO センター
- シーズ・市民活動を支える制度をつくる会
- 大阪ボランティア協会
- 会計基準協議会
- ふくおか NPO センター
- 日専連ホールディングス
- ういむい未来の里 CSO
- 青森朝日放送
- 青森放送
- 青森テレビ
- 青森銀行
- みちのく銀行
- LLC インセクツ
- 十和田市現代美術館
- 青森市文化スポーツ振興公社
- A-paradise 実行委員会
- 市民活動団体『SHIT』
- 社会福祉法人　青森県共同募金会
- 青森県総合社会教育センター
- 青森学生団体 ASC

2 行政との協働

あおもりで「生きる・働く」を学ぶ
キャリア教育実践事業　実践報告集



行政からの事業受託を通じて、行政との協働を進めました。

相手先	事　業　名	内　容	備　考
青森県	平成２７年度あおもりで「生きる・働く」を学ぶキャリア教育実践事業に係る地区実行委員会運営事業	子供達の自己肯定感を高め、将来の夢や希望に向け積極的に行動するよう促すため、学校・家庭・地域におけるキャリア教育の一層の充実を目的とした事業の事務局を担いました。	委託事業：青森県

3 企業との協働

(1) （協）日専連ホールディングスとの協働による、「NPO 応援団カード」（クレジットカードでの買い物の額の一定割合を指定した NPO に寄付できる）の普及に努めました。

登録 NPO：52 団体

ANPOS への寄付金 51,025　円

(2) 損保ジャパン、日本 NPO センター、岩木山自然学校と協働し、「西目屋村つがる白神湖畔 (津軽ダム) わらはんどの池」において、希少生物の保護プロジェクト SAVE JAPAN プロジェクトに参加しました。

(3) 合同会社 tecoLLC と協働し、あさって創造大学 ICF 開講プレトークイベント「東京の音楽家 × 大阪の編集者 × 青森のキュレーター」を開催しました。

4

その他

4－1　普及啓発

NPO 法人会計基準及び認定 NPO 法人制度の普及に努めました。

4－2　情報収集および発信

全国の NPO 法人等との連絡会議に出席するとともに、それらの情報をホームページで発信しました。

ホームページや SNS を活用した情報発信に努めました。

A-gain 展チラシ

A-paradise チラシ

まわしよみ新聞の様子

4－3　NPO、一般社団法人設立・運営

NPO、一般社団・財団法人の設立相談・運営相談を行いました。 ミッションとゴールの確定、事業計画の作成、定款その他提出書類の作成、登記作業、事業運営などを支援しました。

法人設立・運営支援

- NPO 法人青森レクリエーション協会会計支援
- NPO 法人音楽ネット青森定款変更等支援
- ㈱しあわせ農園　NPO 法人化設立支援

団体及び個人	1 ケ月平均	5 件以上
電話相談問い合わせ	1 ケ月平均	100 件以上
郵便・FAX・DM	1 ケ月平均	100 件
メール	1 ケ月平均	1000 件以上

4－4　調査研究・政策提言

NPO 法人会計基準協議会に参加し、会計基準の普及に努めました。
全国の NPO 団体と NPO 法改正についての議論を深めました。
青森県内の空き家の再生・活用事業における NPO 等の調査を行いました。

4－5　労働保険事業組合事業

労働保険事業組合としての業務を行うとともに、NPO 法人、地域中小企業の労働保険への加入を働きかけをしました。

4－6　その他の自主事業

事　業　名	内　容	備　考
【A-gain】　展 -Let's open the door again- 開催	中心商店街空き店舗を活用した現代アート作品のインスタレーションを開催しました。	助成事業：福武財団文化と芸術による地域振興助成
廃校活用プロジェクト運営	昨年度に引き続き、カフェを土日祝日、有志によるボランティアで営業しました。 8 月 14 日～ 16 日「子ども村キャンプ」がキャンプ地として校舎を利用しました。 A-paradise 実行委員会が、企画「アオモリノイズ」のロケ地として校舎を利用しました。	
まわしよみ新聞	・十和田市現代美術館と連携し、陸奥賢さんを講師として招聘し、「まわしよみ新聞＠十和田市現代美術館」ワークショップを開催しました。 ・東奥日報社の後援をいただき、陸奥賢さんを講師として招聘し、「まわしよみ新聞＠青森」ワークショップを開催しました。	助成事業：平成 27 年度青森市人材育成支援事業補助金対象事業

あおもり NPO サポートセンターの活動がメディアに取り上げられました。

グループで記事集め壁新聞
ニュース ネタに弾む会話
十和田 現美 制作、発表楽しく

新聞を読んで気に入った記事を切り取り、そのニュースについて意見交換し、壁新聞に再構築するメディア遊び「まわしよみ新聞」のワークショップが2日、十和田市現代美術館で開かれた。参加者は3～4人のグループをつくり、お気に入りの記事について"世間話"を楽しんだ。（三上朋徳）

自分が選んだお気に入りの記事を台紙に貼って壁新聞作りを楽しむ参加者

ワークショップは青森市のあおもりNPOサポートセンターと同美術館の共催。講師にまわしよみ新聞の考案者・陸奥賢さん＝堺市＝を招いた。市内のほか、岩手県や秋田県からも含む計13人が参加した。

陸奥さんは「まわしよみ新聞は、仲間が集まれば気軽にどこでも楽しめる。アナログなものづくり作業でもあり、自分の世界観も広がる。遊び心をもって楽しんでほしい」と話した。

参加者は東奥日報や岩手日報など複数の新聞を回し読みし、なぜその記事を選んだかをグループ内で順番に発表。台紙に記事を貼り付けて、自分なりの見出しやコメントを書き込んだ。

完成した壁新聞はグループごとにお披露目。青森ねぶたの前夜祭や盛岡市の「さんさ踊り」開幕など夏祭りの記事をまとめたり、小さな外電記事に見出しを書き加え目立たせる工夫をしたりしたものもあった。

十和田市立第一中学校の工藤信子教諭は「初めて会った者同士で、突っ込んだ話し合いができるのが楽しい。ワークショップ形式なので、学校でも生徒たちのコミュニケーション力のアップに有意義」と話した。

気になる記事集め「まわしよみ」交流
青森で学習会

切り抜いた記事を再編集し、新たに新聞をつくるワークショップ「まわしよみ新聞＠青森」（あおもりNPOサポートセンター主催、東奥日報社後援）が19日、青森市の県観光物産館アスパムで開かれた。

全国で開かれており、県内での開催は3回目。10～70代の男女約25人が参加し、まわしよみ新聞の発案者・陸奥賢さん（37）＝堺市在住＝が講師を務めた。

参加者は6班に分かれ、東奥日報など複数の新聞を回覧。「日本とインドが原子力協定を締結」「全国高校生の内定率が6年連続で上昇」など、それぞれが気になった記事をはさみで切り抜き、「原子力の未来を考えなければ」「自分や家族に大きく関わる問題」と一人一人感想やその記事を選んだ理由を述べた。

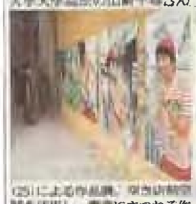
各班は模造紙へ記事を配置し、コメントなどを書き込んだ後、完成した新聞を披露した。

完成した「まわしよみ新聞」を披露する参加者と考案者の陸奥賢さん㊨

父親の川山努さん（43）と参加した泉川小5年の颯斗君（11）＝青森市＝は「新聞を読むと、社会やスポーツのことをいろいろ知れる」とにっこり。

普段から新聞をスクラップしているという同市の川崎洋明さん（79）は「自分とは違う、若い人の考え方を知ることができた」と話した。（齋藤春樹）

◆「A－gain」 23日まで、青森市新町の空き店舗（マクドナルド跡地）で一[illegible]。
同市のイラストレーター豊川茅（らん）さん（24）と東京芸術大学大学院生の山崎千尋さん



（25）による作品展。空き店舗空間を活用し、青森にまつわる作品を制作した。
山崎さんはねぶたの鈴やカラスハネトをイメージした立体作品「啼（な）かない鳥」を展示。豊川さんは、[illegible]などで友人を撮影した大型写真[illegible]を並べた。写真には、たくさんのイラストを描き込み、ユーモアあふれる仕上がりとなっている。
豊川さんは「期間中に絵を描き足していくので、日々変わっていく作品を継続に見に来て」と話す。

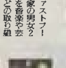
告知板

[illegible] 19日に「まわしよみ新聞＠青森」 午後1時半からアスパムで。
まわしよみ新聞は、新聞を読んで気に入った記事を切り取り、そのニュースについて意見交換し、壁新聞に再構築するメディア遊び。
講師は考案者で観光家、コモンズ・デザイナー、社会実験者の陸奥賢さん（大阪府堺市）。先着30人を受け付ける。参加費は無料。申し込みはあおもりNPOサポートセンター（電話017・752・0410、メールanpos1999_0415@a-nponet.jp）へ。

空き店舗に若者アート
東京の大学院生と競演
イラストレーター・豊川茅さん

青森駅前の目抜き通り「新町通り」のファストフード店だった空き店舗で、12日から若手芸術家の男女2人による現代アート展が開かれている。街を音楽や芸術で元気にしようという青森市とNPOなどの取り組み「アートでオン！」のイベントとして、地元の女性イラストレーターと、東京芸大の大学院生の男性との硬軟取り混ぜた作品が競演している。（岡田俊一）

1階で展示を行うイラストレーターの豊川さん（2日、青森市新町の旧「マクドナルド青森新町店」の空き店舗で）


2階で展示を行う山崎さん

■異質な作風が競演

開かれているのは、「アートでオン！ 中心商店街空き店舗を活用した現代アート作品のインスタレーション展」。5年前に閉店した「マクドナルド青森新町店」の空き店舗が会場だ。

展示しているのは、青森市で生まれ育ったイラストレーター豊川茅さん（24）と、北海道出身で東京芸大大学院生の山崎千尋さん（25）の2人による作品。豊川さんの作品は、自作のキャラクターや食べ物など日常を素材にした親しみやすさが特徴だ。今回は、男性の写真にイラストを描き込み「自分の化身の"こびと"が好きな人の周りを楽しそうに漂う様子」を表現した作品を並べた。

一方の山崎さんは、これまで社会や地域が抱える課題などを題材にした作品を多く手がけてきた。今回の作品「啼かない鳥」は、青森市の「ねぶた祭」の「跳人」と、かつて問題になった黒ずくめの「カラス跳人」がテーマ。跳人が付ける鈴を模して作った針金の立体にカラスの模型を置き、光の点滅と鈴の音で「ねぶた祭のにぎわいには、本来はカラス跳人の人々が良くも悪くも内包されている」とのメッセージを込めた。

山崎さんの作品「啼かない鳥」

■芸術で街を元気に

「アートでオン！」は、市が進める音楽や芸術で街を活性化する事業だ。運営の中心は地元のNPOなどでねぶた師の竹浪比呂央さんも名を連ねる。2年前から各種イベントを開くなどして芸術家の発掘、育成にも力を入れている。

今回は、市街地の空き店舗に若者を呼び込もうと、作風の異なる2人に展示を依頼。事務局の担当者は「会場はかつて多くの若者でにぎわった場所。展示を若者が芸術に触れるきっかけにしたい」と語る。

■来場者を幸せに

小さい頃から絵を描くのが好きだった豊川さんは、美術を学ぼうと旧県立青森戸山高校美術科に入学。3年生の時、「ファッション甲子園」で審査員特別賞を受賞するなど創作にいそしんだ。専門学校を卒業後、衣料品店で働いたが「人のつくったものではなく、自分がつくったものを売りたい」と広告デザイン事務所に転職。休日に創作にいそしみ、個展を開くなどし注目を集めた。展示について「訪れる人が何となくハッピーになってくれればうれしい」と笑顔で語る。

山崎さんは芸大進学後、社会問題について表現する作品づくりを進めてきた。昨年秋田県で展示した、地元を離れる「若者」と「地元」とを隔てる「デジタルの壁」を表現した立体作品が好評を博した。今回は「自分のような"他者"が青森を表現する『非日常』を感じてもらいたい」と話していた。

展示は23日まで。午前10時～午後5時。無料。問い合わせは、アートでオン！事務局（017・773・7304）へ。

＝私の紙面批評＝

あおもりNPOサポートセンター理事長 斉藤 雅美

2015年9月掲載分 印象的な鶴田のイベント

テレビやインターネットで情報をスピーディーに得られる昨今、読者が地方新聞に求めるものは何か。全国的なニュースの中にある「青森県において」の視点、暮らす人の顔が見える話題の提供だと思う。地元から発信されるニュースには、わが町を誇る人達の気概が感じられ、また、地方新聞ならではの面白い記事に出会える。

9月の紙面を賑わせていた「天守動く」。弘前城本丸石垣大改修に伴う曳屋工事は、まず題字が目を引き、工事の様子や都心でのPRの様子、曳屋ウイークの様子などシリーズ読物の如く読ませ、100年ぶりの大事業をお祭りのように盛り上げる誘因となった。22日付朝刊13面の写真特集は、曳屋参加者の笑顔や曳屋仕様姿のかわいらしいたか丸くんが印象的だった。

15日付朝刊16面「青森市中心部でA－paradise」。音楽やダンス、芸術作品展示などを市民が企画し、市が支えるイベントとして2年目を迎える。市民主導の企画にはマンパワーや資金の不足による継続の難しさが伴う。このイベントは市民の発案を行政が多角的にバックアップし、規模も内容も膨らみを増している。そういった価値を紙面から読み取れると良いと思う。

抜群に印象的だったのは28日付朝刊17面の「鶴田町はげます会 中秋の有多毛」。「名月に劣らぬ自慢の頭」という見出しがまたすごい。吸盤綱引きや誰の頭か当てる「名月当てクイズ」などが行われるこの行事、ネーミングといい、毎年バージョンアップする内容といい心が惹かれる。全国各地で地域おこしイベントは多々あるが、これは唯一無二、オリジナリティとユーモアは日本一だと思う。おじいちゃん達のイベントかと思いきや今年の[illegible]はなんと30代。11月には吸盤綱引きの全国大会が開催されるそうで、全国から自慢の頭に磨きをかけたみなさんが集まり、鶴田町は聖地としてますます輝きを増すことだろう。

私が新聞を読む時間は、職場でお弁当を食べながらの「ながら読み」。1面コラム「天地人」から社会面へと移り、「逆さ読み」で社説へと進む。新聞は家庭でお茶を飲みながら、喫茶店でコーヒーを飲みながら、「ながら」がよく似合う。当法人では、面白かった記事や気になる記事を他者に紹介し、あれこれと話しながら共同で壁新聞を作る「まわしよみ新聞」を開催し、コミュニケーションツールとしての新聞の魅力を伝えている。「ながら」「逆さ」「まわし」読みは、日々流れていく多くのニュースを手元に留め置くことができる新聞だからこそ可能なこと。読者が新旧のメディアを併用しながら様々な情報を取捨選択し、考えるために、生活に密着した地方新聞には細やかな分析と偏りのない情報の提供を期待している。

＜さいとう・まさみ 1968年、弘前市生まれ。NPO法人あおもりNPOサポートセンター理事長。県警職員を経て、2008年よりNPO中間支援組織として他のNPOを支援する活動、廃校活用事業「アートでオン！ディレクター」など文化芸術と社会を結びつける活動を行っている＞

告知板

[十和田] 来月2日に「まわしよみ新聞＠現代美術館」 午後1時から十和田市現代美術館市民活動スペースで。
まわしよみ新聞は、数人のグループで新聞を回覧し、面白いと思った記事を切り抜き、その記事について意見交換してから、オリジナルの壁新聞に再構築するワークショップ。
講師は考案者で観光家、コモンズ・デザイナー、社会実験者の陸奥賢さん（大阪府堺市）。先着30人だが余裕があれば当日でも参加を受け付ける。参加費は800円（お土産付き）。
申し込みはあおもりNPOサポートセンター（電話017・752・0410、メールanpos1999_04_15@a-nponet.jp）へ。

王余魚沢（かれいざわ）倶楽部
青森市

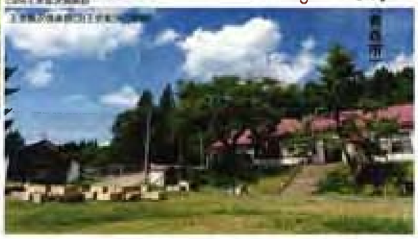
日本一難読カフェ！ かれいさわカレーが人気です。

平成16年、[illegible]により閉校した「王余魚沢小学校」を平成20年から青森市より借用し活用を開始しました。

廃校と周辺里山を連携しながら、コミュニティカフェの運営、アートイベント開催など様々な活動を展開しています。小学校は地域コミュニティの最も集約的な存在であり、廃校になったとはいえ時代にマッチした使い方を行うことで地域の大きな活力になると考えています。現在は土日祝日のみカフェを運営し、合わせて学校を開放しています。

glish workshop in Kareizawa!
わで英語で遊ぼう～

5分、森遊び、川遊びができる[王余魚沢倶楽部の森]



４－７　交流（含む講座・セミナーの企画運営、プログラムの提供、講師派遣）

「あおもり NPO プラットフォーム」の活動をとおし、他の団体との交流を図るとともに、県内外を問わず、他団体及び企業との情報の交換を進めました。

以下の事業、プロジェクト、フォーラム、セミナー、委員会等に参画しました。

●社会的責任向上のための NPO/NGO ネットワーク
●全国 NPO 法人 CEO 会議
●会計基準協議会
● SAVE JAPAN プロジェクト
●市民ファンド推進連絡会
●企業メセナ協議会
●公益財団法人みちのく・ふるさと貢献基金　理事
●青森市長アドバイザー
●あおもりデザイン協会　事務局長
●百石町展示館　館長
● Co-op 青森　理事
●青森県移送サービスネットワーク　代表
● NPO 法人 J ネット　理事兼事務局長
● NPO 法人 全国移動サービスネットワーク　理事
● NPO 法人サンネット青森　理事
●八戸市市民活動サポートセンター　運営委員
●八戸市都市計画マスタープラン見直し及び
●八戸市立地適正化計画策定ワーキング会議　委員
●ＮＰＯ法人北さんりく総研　地域づくりを語る会　講師
●あおもりピンクリボンプロジェクト
●青森市医師会　広報委員
●浪岡グリーンツーリズム　理事
●青森学生団体 ASC　代表
●あおもりだし style　副代表
● A-paradise2015 実行委員会　実行委員
●青森市アートでオン！実行委員会
●青森市寿大学・寿大学院・女性大学・女性大学院　講師
● NPO 法人青森レクリエーション協会　勉強会講師
●あおもり市民百人委員公聴会　委員
●公益財団法人福武財団「大地の芸術祭」現地視察ツアー
● NPO 法人サンネット青森運営協力委員
● JAF 青森支部交通安全実行委員

4－8　総務・労務関係

（1）2016 年 4 月 30 日現在の会員数は以下の通りです。会員のプライバシーを守るために、名簿の管理を厳重に行いました。
正会員…個人 33 人、準会員…個人 9 人
（2）定例総会を開催しました（6/6、11/27）
（3）理事会を開催しました（6/6、11/27）
（4）社労士に労働保険等の業務を外注し、事務作業の軽減化を図りました。

4－9　会計関係

(1) 会計処理を容易かつ迅速に行うため、ネット帳簿「N-books」の使用を始めました。

(2) 経理の透明性を図り円滑に事業を行うために、事業別に処理を行いました。また税理士による監査を行い、一層の透明化に努めました。

4－10 社会的責任（SR）への取組

社会的責任への取り組みとして以下のことに取り組みました。
1，組織統治
コンプライアンス規程の明文化等 ---------- 規定を遵守しました
2，人権
労働における基本的原則・権利等 ---------- 遵守いたしました
3，環境
持続可能な資源の使用等 ---------- 節電等に努めました
4，公正な事業慣行
SR 調達、知的所有権の尊重等
5，消費者課題
根拠の開示、使途の開示等
6，コミュニティ参画・開発
雇用創出・建興・社会的責任等

平成 27 年度会計報告

- 活動計算書
- 貸借対照表
- 財務諸表の注記
- 財産目録
- 監査報告書

2015年度　活動計算書(報告書)

2015年04月01日～2016年03月31日(配賦)

特定非営利活動法人　あおもりNPO@サポートセンター　特定非営利活動に係る事業　(円)

科目	金額		
1.経常増減の部			
(1)経常収益			
受取会費			
正会員受取会費	102,000		
賛助会員受取会費	15,000		
その他会費	9,800		
受取会費計		126,800	
受取寄付金			
NPOサポート受取寄付金	355,921		
中山間振興受取寄付金	113,091		
まちづくり受取寄付金	35,000		
受取寄付金計		504,012	
受取助成金等			
NPOサポート受取民間助成金	1,150,000		
まちづくり受取民間助成金	500,000		
まちづくり受取地方公共団体補助金	291,000		
NPOサポート受託収益	10,503		
受取助成金等計		1,951,503	
事業収益			
NPOサポート事業収益	68,750		
中山間振興事業収益	7,000		
まちづくり事業収益	201,164		
労働保険組合事業収益	1,878,300		
事業収益計		2,155,214	
その他収益			
受取利息	221		
雑収益	1,000		
その他収益計		1,221	
経常収益合計			4,738,750
(2)経常費用			
事業費			
NPOサポート事業費	1,884,139		
中山間振興事業費	302,887		
まちづくり事業費(収益)	227,921		
労働保険組合事業費	1,896,080		
まちづくり事業費(非収益)	291,970		
事業費計		4,602,997	
管理費			
法定福利費	10,414		
会議費	3,142		
通信運搬費	29,055		
賃借料	240,240		
委託費	100,000		
支払手数料	1,512		
租税公課	400		
管理費計		384,763	
経常費用合計			4,987,760
当期経常増減額			-249,010
2.経常外増減の部			
(1)経常外収益			
経常外収益合計			0
(2)経常外費用			
経常外費用合計			0
当期経常外増減額			0
税引前当期正味財産増減額			-249,010
法人税、住民税及び事業税	70,000		
当期正味財産増減額			-319,010
正味財産期首残高			1,160,258
正味財産期末残高			841,248

2015年度　貸借対照表2016年3月31日現在**特定非営利活動法人　あおもりNPO@サポートセンター　特定非営利活動に係る事業の会計**

（円）

科　　目	金　　額		
資産の部			
流動資産			
現金	92, 555		
現金　中山間振興事業	9, 044		
普通預金	582, 925		
現金　労働保険事業	2, 291		
短期貸付金	165, 000		
立替金	7, 000		
流動資産合計		858, 815	
固定資産			
有形固定資産	30, 580		
固定資産合計		30, 580	
資産合計			889, 395
負債の部			
流動負債			
預り金	38, 147		
短期借入金	10, 000		
流動負債合計		48, 147	
固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			48, 147
正味財産の部			
正味財産期首残高		1, 160, 258	
当期正味財産増減額		−319, 010	
正味財産合計			841, 248
負債及び正味財産合計			889, 395

2015年度　活動計算書（部門別損益内訳表）2015年04月01日から　2016年03月31日(配賦)まで
特定非営利活動法人　あおもりNPO@サポートセンター　特定非営利活動に係る事業の会計

科目CD	科目名	合計	NPO	廃校	まちづくり収	まちくづり非	労働保険	法人	
1.経常増減の部									
(1)経常収益									
受取会費									
6151	正会員受取会費	102,000	0	0	0	0	0	102,000	0
6171	賛助会員受取会費	15,000	0	0	0	0	0	15,000	0
6181	その他会費	9,800	0	0	0	0	0	9,800	0
受取会費計		126,800	0	0	0	0	0	126,800	0
受取寄付金									
6501	NPOサポート受取寄付金	355,921	355,921	0	0	0	0	0	0
6503	中山間振興受取寄付金	113,091	0	113,091	0	0	0	0	0
6504	まちづくり受取寄付金	35,000	0	0	0	35,000	0	0	0
受取寄付金計		504,012	355,921	113,091	0	35,000	0	0	0
受取助成金等									
6306	NPOサポート受取民間助成金	1,150,000	1,150,000	0	0	0	0	0	0
6307	まちづくり受取民間助成金	500,000	0	0	0	500,000	0	0	0
6309	まちづくり受取地方公共団体補助金	291,000	0	0	0	291,000	0	0	0
6311	NPOサポート受託収益	10,503	10,503	0	0	0	0	0	0
受取助成金等計		1,951,503	1,160,503	0	0	791,000	0	0	0
事業収益									
6201	NPOサポート事業収益	68,750	68,750	0	0	0	0	0	0
6202	中山間振興事業収益	7,000	0	7,000	0	0	0	0	0
6203	まちづくり事業収益	201,164	0	0	201,164	0	0	0	0
6204	労働保険組合事業収益	1,878,300	0	0	0	0	1,878,300	0	0
事業収益計		2,155,214	68,750	7,000	201,164	0	1,878,300	0	0
その他収益									
6551	受取利息	221	221	0	0	0	0	0	0
その他収益計		221	221	0	0	0	0	0	0
経常収益合計		4,737,750	1,585,395	120,091	201,164	826,000	1,878,300	126,800	0
(2)経常費用									
事業費									
NPOサポート事業費									
20	給料手当	613,500	613,500	0	0	0	0	0	0
30	法定福利費	156,690	156,690	0	0	0	0	0	0
60	会議費	11,500	11,500	0	0	0	0	0	0
71	会費	50,000	50,000	0	0	0	0	0	0
80	旅費交通費	142,025	142,025	0	0	0	0	0	0
90	通信運搬費	122,871	122,871	0	0	0	0	0	0
110	消耗品費	3,240	3,240	0	0	0	0	0	0
115	事務用品費	3,895	3,895	0	0	0	0	0	0
140	印刷製本費	51,840	51,840	0	0	0	0	0	0
160	水道光熱費	6,204	6,204	0	0	0	0	0	0
180	保険料	5,000	5,000	0	0	0	0	0	0
194	委託費	712,960	712,960	0	0	0	0	0	0
195	支払手数料	2,564	2,564	0	0	0	0	0	0
196	顧問料	600	600	0	0	0	0	0	0
200	租税公課	1,250	1,250	0	0	0	0	0	0
NPOサポート事業費計		1,884,139	1,884,139	0	0	0	0	0	0
中山間振興事業費									
80	旅費交通費	4,030	0	4,030	0	0	0	0	0
120	修繕費	540	0	540	0	0	0	0	0
160	水道光熱費	171,733	0	171,733	0	0	0	0	0
175	賃借料	88,244	0	88,244	0	0	0	0	0
194	委託費	34,560	0	34,560	0	0	0	0	0
195	支払手数料	3,780	0	3,780	0	0	0	0	0
中山間振興事業費計		302,887	0	302,887	0	0	0	0	0
まちづくり事業費(収益)									
80	旅費交通費	66,045	0	0	66,045	0	0	0	0
90	通信運搬費	19,982	0	0	19,982	0	0	0	0
131	研修費	6,480	0	0	6,480	0	0	0	0
140	印刷製本費	134,440	0	0	134,440	0	0	0	0

2015年度　活動計算書（部門別損益内訳表）2015年04月01日から　2016年03月31日(配賦)まで
特定非営利活動法人　あおもりNPO@サポートセンター　特定非営利活動に係る事業の会計

科目CD	科目名	合計	NPO	廃校	まちづくり収	まちくづり非	労働保険	法人	
195	支払手数料	324	0	0	324	0	0	0	0
200	租税公課	650	0	0	650	0	0	0	0
まちづくり事業費(収益)計		227,921	0	0	227,921	0	0	0	0
労働保険組合事業費									
71	会費	105,100	0	0	0	0	105,100	0	0
90	通信運搬費	44,742	0	0	0	0	44,742	0	0
115	事務用品費	3,697	0	0	0	0	3,697	0	0
194	委託費	1,731,941	0	0	0	0	1,731,941	0	0
195	支払手数料	10,000	0	0	0	0	10,000	0	0
200	租税公課	600	0	0	0	0	600	0	0
労働保険組合事業費計		1,896,080	0	0	0	0	1,896,080	0	0
まちづくり事業費(非収益)									
72	謝金	50,000	0	0	0	50,000	0	0	0
80	旅費交通費	230,660	0	0	0	230,660	0	0	0
175	賃借料	11,310	0	0	0	11,310	0	0	0
まちづくり事業費(非収益)計		291,970	0	0	0	291,970	0	0	0
事業費計		4,602,997	1,884,139	302,887	227,921	291,970	1,896,080	0	0
管理費									
30	法定福利費	10,414	0	0	0	0	0	10,414	0
60	会議費	3,142	0	0	0	0	0	3,142	0
90	通信運搬費	29,055	0	0	0	0	0	29,055	0
175	賃借料	240,240	0	0	0	0	0	240,240	0
194	委託費	100,000	0	0	0	0	0	100,000	0
195	支払手数料	1,512	0	0	0	0	0	1,512	0
200	租税公課	400	0	0	0	0	0	400	0
管理費計		384,763	0	0	0	0	0	384,763	0
経常費用合計		4,987,760	1,884,139	302,887	227,921	291,970	1,896,080	384,763	0
当期経常増減額		-250,010	-298,744	-182,796	-26,757	534,030	-17,780	-257,963	0
2.経常外増減の部									
(1)経常外収益									
経常外収益合計		0	0	0	0	0	0	0	0
(2)経常外費用									
経常外費用合計		0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額		0	0	0	0	0	0	0	0
税引前当期正味財産増減額		-250,010	-298,744	-182,796	-26,757	534,030	-17,780	-257,963	0
7301	法人税、住民税及び事業税	70,000	0	0	0	0	0	70,000	0
当期正味財産増減額		-320,010	-298,744	-182,796	-26,757	534,030	-17,780	-327,963	0

2015年度 特定非営利活動に係る事業の会計 財産目録

2016年3月31日現在

特定非営利活動法人 あおもりNPO@サポートセンター

（円）

科　目	摘　要	金　額		
資産の部				
流動資産				
現金		92,555		
現金　中山間振興事業		9,044		
普通預金		582,925		
--青森銀行1448639		330,333		
--みちのく銀行3558886		53,093		
--青森銀行1160421		142,308		
--青森銀行3035703		485		
--ゆうちょ銀行02280-6-135436		53,000		
--青森銀行3017516		1,000		
--青森銀行3032835		2,706		
現金　労働保険事業		2,291		
短期貸付金		165,000		
立替金		7,000		
流動資産合計			858,815	
固定資産				
有形固定資産		30,580		
固定資産合計			30,580	
資産合計				889,395
負債の部				
流動負債				
預り金		38,147		
--社会保険料		38,147		
短期借入金		10,000		
--その他		10,000		
流動負債合計			48,147	
固定負債				
固定負債合計			0	
負債合計				48,147
正味財産合計				841,248

監 査 報 告 書

特定非営利活動法人
あおもりNPOサポートセンター
　　理事長　斉藤　雅美　殿

平成28年5月25日
特定非営利活動法人
あおもりNPOサポートセンター

監　事　鳥越 正美
鳥越　正美

同　夏目 浩光
夏目　浩光

私達は平成27年4月1日から平成28年3月31日までの第17期会計年度における会計及び業務の監査を行い、次の通り報告する。

1，監査の方法の概要

⑴会計監査について、帳簿並びに関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて計算書類の正確性を検討した。

⑵業務監査について、理事会及びその他の会議に出席し理事から業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて業務執行の妥当性を検討した。

2，監査意見

⑴活動計算書、貸借対照表及び財産目録は、会計帳簿の記載金額と一致し、 法人の収支及び財産の状況を正しく示していると認める。

⑵事業報告の内容は事実であると認める。

⑶理事の職務執行に関する不正の行為、又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はないと認める。

以　上

平成２８年度事業計画

1 あおもり NPO プラットフォーム構想の具体化

「あおもり NPO プラットフォーム構想」は、東奥日報社・プランニングネットワーク東北・あおもり NPO サポートセンターが中心となり、県内外の市民活動団体 や企業等と穏やかなネットワークを構築し、情報の共有を行うとともに、事業の協力を行いながら、自立した市民社会を構築することを目指しています。

（1）様々な団体・個人とネットワークを構築し、活動サポートや交流を行います。

2 行政との協働

行政からの事業受託を通じて、行政との協働を進めます。

相手先	事　業　名	内　容	備　考
青森市	AOMORI PRINT トリエンナーレ 2017	平成 29 年度に開催する、AOMORI PRINT トリエンナーレ 2017 の実行委員会事務局運営業務を行います。	委託事業：青森市
青森市	社会教育関係職員スキルアップ研修会	市民センター・公民館における社会教育活動を充実するための研修会を行います。	委託事業：青森市

3 企業との協働

⑴（協）日専連ホールディングスとの協働による、「NPO 応援団カード」（クレジットカードでの買い物の額の一定割合を指定した NPO に寄付できる）の普及に努めます。特に、新しく誕生した NPO 法人へのＰＲを強化します。
⑵損保ジャパン、日本 NPO センター、岩木山自然学校と協働し、弘前市で希少生物の保護プロジェクト SAVE JAPAN プロジェクトに参加します。
⑶日本 NPO センターが行う「子どものための児童館と NPO の協働事業」に事業サポーターとして参加します。

4 その他

４－１　普及啓発

NPO 法人会計基準及び認定 NPO 法人制度の普及に努めます。

４－２　情報収集および発信

全国の NPO 法人等との連絡会議に出席するとともに、それらの情報をホームページで発信します。

４－３　NPO 法人等設立・運営支援

NPO 法人、一般社団法人等の設立相談・運営相談及び設立支援を行います。
※ミッションとゴールの確定、事業計画の作成、定款その他提出書類の作成、登記作業、事業運営などを支援します。

４－４　調査研究・政策提言

青森県内の NPO に対し、災害時における NPO ネットワーク構築のためのアンケートを実施し、フォーラムおよび連絡会議を開催します。NPO からの問題提起を吸い上げ、行政に対し政策提言を行えるようにします。全国支援センター連絡会議に参加し、ＮＰＯ法等の改正に務めます。

４－５　労働保険事業組合事業

労働保険事業組合としての業務を行うとともに、NPO 法人、地域中小企業の労働保険への加入を働きかけます。

４－６　その他の自主事業

⑴公益財団法人むつ小川原地域・産業振興財団の助成金により、「災害時における県内 NPO ネットワーク構築事業」を行います。
⑵公益財団法人みちのく・ふるさと貢献基金の助成金により、「中心商店街空き店舗を活用した現代アート展覧会」を行います。

４－７　交流

「あおもり NPO プラットフォーム」の活動をとおし、他の団体との交流を図るとともに、県内外を問わず、他団体及び企業との情報の交換を進めます。

４－８　総務関係

会員のプライバシーを守るために、名簿の管理を厳重に行います。

50 名を目標に会員獲得に務めます。

４－９　会計関係

会計処理を容易かつ迅速に行うため、引き続きコンピュータ処理を行います。

経理の透明性を図り円滑に事業を行うために、事業別に処理を行います。

4

その他

4 – 10 社会的責任（SR）への取組

あおもり NPO サポートセンターでは、ISO26000 の普及に取り組んでまいりました。
私達は、下記事項を当センターの果たすべき取組として行なって参ります。

1，組織統治
　コンプライアンス規程の明文化等
2，人権
　労働における基本的原則・権利等
3，環境
　持続可能な資源の使用等
4，公正な事業慣行
　SR 調達、知的所有権の尊重等
5，消費者課題
　根拠の開示、使途の開示等
6，コミュニティ参画・開発
　雇用創出・建興・社会的責任等

2016年度　活動予算書(前年対比)特定非営利活動法人　あおもりNPO@サポートセンター　特定非営利活動に係る事業の会計

(円)

科目	当年度	前年度	増減
1.経常増減の部			
受取会費			
正会員受取会費	192,000	210,000	-18,000
賛助会員受取会費	30,000	24,000	6,000
受取会費計	222,000	234,000	-12,000
受取寄付金			
NPOサポート受取寄付金	200,000	200,000	0
中山間振興受取寄付金	100,000	200,000	-100,000
まちづくり受取寄付金	100,000	200,000	-100,000
受取寄付金計	400,000	600,000	-200,000
受取助成金等			
NPOサポート受取民間助成金	1,470,000	0	1,470,000
まちづくり受取民間助成金	990,000	700,000	290,000
受取助成金等計	2,460,000	700,000	1,760,000
事業収益			
NPOサポート事業収益	100,000	0	100,000
まちづくり事業収益	1,220,000	4,470,000	-3,250,000
労働保険組合事業収益	1,878,300	0	1,878,300
事業収益計	3,198,300	4,470,000	-1,271,700
その他収益			
受取利息	0	5,000	-5,000
雑収益	0	10,000	-10,000
その他収益計	0	15,000	-15,000
経常収益合計	6,280,300	6,019,000	261,300
事業費			
【人件費】			
給料手当	600,000	1,248,000	-648,000
法定福利費	0	300,000	-300,000
福利厚生費	0	20,000	-20,000
【人件費計】	600,000	1,568,000	-968,000
【その他費用】			
会議費	120,000	10,000	110,000
交際費	0	50,000	-50,000
会費	155,100	100,000	55,100
謝金	500,000	0	500,000
旅費交通費	214,000	100,000	114,000
通信運搬費	264,742	106,000	158,742
消耗品費	5,000	10,000	-5,000
事務用品費	8,697	80,000	-71,303
修繕費	10,000	5,000	5,000
新聞図書費	0	10,000	-10,000
研修費	5,000	0	5,000
印刷製本費	652,000	0	652,000
水道光熱費	150,000	200,000	-50,000
賃借料	288,244	340,000	-51,756
保険料	5,000	50,000	-45,000
委託費	2,331,941	3,100,000	-768,059
支払手数料	16,000	40,000	-24,000
租税公課	2,600	80,000	-77,400
【その他費用計】	4,728,324	4,281,000	447,324
事業費計	5,328,324	5,849,000	-520,676
管理費			
【人件費】			
福利厚生費	0	10,000	-10,000
【人件費計】	0	10,000	-10,000
【その他費用】			
会議費	3,142	0	3,142
旅費交通費	0	80,000	-80,000
通信運搬費	29,055	9,000	20,055
消耗品費	0	6,000	-6,000
事務用品費	0	8,000	-8,000
水道光熱費	0	5,000	-5,000
賃借料	239,400	0	239,400
委託費	100,000	0	100,000
支払手数料	1,512	0	1,512
租税公課	400	0	400
【その他費用計】	373,509	108,000	265,509
管理費計	373,509	118,000	255,509
経常費用合計	5,701,833	5,967,000	-265,167
当期経常増減額	578,467	52,000	526,467
2.経常外増減の部			
経常外収益合計	0	0	0
経常外費用合計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期正味財産増減額	578,467	52,000	526,467
法人税、住民税及び事業税	70,000	0	70,000
当期正味財産増減額	508,467	52,000	456,467
正味財産期首残高	841,248	1,160,258	-319,010
正味財産期末残高	1,349,715	1,212,258	137,457

新会員ご紹介

次の方が正会員になりました。

金枝　俊明さん